

令和3年度 森林環境譲与税に関する決算状況一覧（岡山県鏡野町）

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	税導入の効果
		うち当該年度の森林環境譲与税（千円）	うち基金取崩額（千円）	うち他の財源（千円）			
意向調査、集積計画等作成	鏡野町森林づくりセンター経常管理費	1,433	1,433		森林経営管理制度に関する事務を含む森林・林業の総合窓口としての森林づくりセンター運営を行っている。	町職員3名、森林組合職員1名、地域林政アドバイザー1名の計5名で運営。	税の活用により、
木造公共建築物の整備等	木材需要拡大推進事業	5,092	5,092		令和3年度4月から町産材を使用した木の学習機の中学校へ導入している。また町内の新生児に対して乳幼児用の玩具を作成し配布を行っている。	・次年度導入予定の木の学習機の購入（125基）及び組立てワークショップを開催（町内7小学校小学6年生対象） ・令和3年度乳幼児玩具配布12件	・地域林政アドバイザー制度を活用した森林づくりに関する専任部署を運用し、森林経営管理制度に基づく意向調査を累計5,341haの山林を対象に実施できた。
その他（森林整備）	森林資源解析事業	4,503	4,503		町内の森林資源の詳細なデータを把握するため、立木本数や樹高などの森林資源データの測定及びGIS等の森林システムに取り込み、森林経営管理制度や各種事業を円滑かつ効率的に行うシステム構築を委託	令和3年度から令和5年度にかけて、航空レーザー計測等を活用した調査を委託している。	・町内に点在している貯木場の集約による町産材利用促進の為に貯木場整備に着手することに繋がった。令和4年度にも引き続き着工し、令和5年度の利用開始を目指す。
意向調査、集積計画等作成	森林経営管理制度推進事業	404	404		森林の現況調査や森林経営管理法に基づく意向調査の実施、意向調査の結果に基づいた集積計画の作成準備を実施。	旧上齋原村地域に意向調査を実施（1874ha, 451人）	・令和3年度から、林業就業支援事業にも着手し、受け入れ先の林業事業体及び新規就労者1名の支援に繋がった。
担い手確保	林業就業者支援事業	1,425	1,425		担い手の育成の確保に向け、林業の新規就業者及び林業事業体に対して補助を実施。	新規就業者1名、事業体1社への補助を行った。	・中学校への木の学習機の導入することができ、町産材利用及び木育の推進に繋がった。また令和3年度末からはさらなる木育の一貫として町内の新生児を対象とした乳幼児玩具の配布に取り組み、木材需要の拡大に繋がった。
その他（木材・普及啓発関係）	貯木場整備事業	68,700	30,700	38,000	町産材の利用促進・拡大を図るための貯木場造成ための工事を実施。	貯木場の敷地造成等の路盤整備、雨水排水施設等の整備	・残額については、次年度の森林資源解析事業や貯木場整備事業、令和5年度以降の市町村森林経営管理事業の財源とするために基金積立を行っている。
基金積立（木材利用等）	鏡野町森林づくり基金	16,004	16,004		後年度に実施する市町村森林経営管理事業等に備えるため、基金へ積立。		
	計	97,561	59,561	38,000			